

4月号

美しが丘新聞

モデル街区

オーナー様募集企画開催!

すっかり春らしい暖かな陽気になりました。4月は新年度のスタートです、環境が一新する方も多くいらっしゃると思いますが、不安よりも期待に胸を膨らませている事と思います。

1月から実施しておりました「新生活応援企画」が終了し、新たに「モデル街区オーナー様募集企画」を開始いたします。新しい6街区の中の8区画を厳選し、7月31日までにお申込の方へ特別価格で御提供します!美しが丘には、ま販売委託会社(大手ハウスメーカー5社)での建築条件付きではあります、勿論、限定8区画ですのでお申込順に販売を進めて参ります。ご検討頂ける場合はお早めにお問合せください。

今月のコラム

住まいづくりは夏を旨とすべし?

『家の作りやうは、夏をむねとすべし。冬は、いかなる所にも住まる。暑き比(ころ)わろき住居(すまひ)は、堪へ難き事なり。』 by吉田兼好

これは有名な「徒然草」の一節、『住まいは夏の暑さ対策をして建てるべきだ』と吉田兼好氏はこのように記しました。現代のように住宅建材が発達し、冷暖房器具が充実していない時代から考えると、やはり『自然と如何に付き合っていくか』が重要視されていたのだからと思えます。

当時の夏を快適に過ごすためには、湿度調整と風のコントロールが重要だったのだと推測できます。具体的には床下は湿気が籠らないように通気できるように設計されていました。また、室内を風が通せるように、外部建具を大きくし、室内は壁で間仕切らず建具(障子や襖)で仕切られ、季節や使い方によって建具を調整して風通しを良くしていました。

さて現代では如何でしょうか?現代では『冬を旨とすべし』と言ったところでしょうか。高気密高断熱など建物の性能を謳った住宅が多くなったと感じます。それも当然重要な事では

発行年月日
2018年3月23日

発行人
(株)ミノティー
藤原正之

編集長より
ひとこと



さあ新年度のスタートです!皆様の今年度の目標はどのようなものでしょうか?私は新たな資格取得を目指します!

『春風や
闘志いだきて
丘に立つ』
高浜虚子

【窓に関する注意事項!】



【窓位置】
・これはよくある失敗事例、近隣の建物がある場合は窓位置に注意して配置しましょう。また室内に関しても家具配置など充分検討しておきましょう。

【窓の大きさ】
・窓は『暑さ寒さ』の最も影響を受ける箇所です。明るさを優先すると暑い、寒いといった影響が大きくなります。

【窓の形】
・概観デザインを優先し格好の良い窓を選ぶと、シンプルなものに比べ価格がグンとあがります。また、複雑な形状のものはお掃除が大変ですので注意です。



ありますが、季節を感じない住まいは何となく物足りなさを感じてしまいます。

朝日を感じる窓、部屋内に風を通す2面開口を確保した居室など、高性能な現代の住宅でも設計による工夫で自然と上手に付き合える住まいづくりができるはずですよ。

小さい頃、涼しい風が通る縁側で風寝をするのが好きでした。『美しが丘にいま』はそんな優しい風が吹く素敵な街並みになりました。

4月のお知らせ

モデル街区オーナー募集!

<http://utsukushigaoka.jp>

必見です!